

渦中 1 いのる 1 アジアの超人 1

(や＝山田 学) [☆☆☆渦中☆☆☆朝鮮半島情勢と中東情勢は、どうなつてゆくのでありませうか。

今は微妙な動きの渦中にあり、わたしどもなど、外野から安易な発言をしないほうが善いでしょう。

ただ、4月27日南北首脳会談のTV映像に接した、わたしの印象は、「金正恩委員長は、予想以上、指導者として訓練してある人格だ。」といふものです。

〈段階的世界核軍縮〉は、どのやうに実現していくのでありませうか。

なほ、未来的抽象的な課題としては、〈日本民族と朝鮮民族の調和への道〉、〈日本国・韓国・北朝鮮国の国際資産格差縮小への道〉、といふこともありませう。

☆☆☆いのる☆☆☆わたくしどもは、世界にどう祈るか。今月のJOMON あかでみいサイトは、「店頭」画面に、〈いのる〉(A4 2枚)を公開いたしました。わたくしどもの表明の結晶を、公開いたします。なほ、やまとことばの声を大切にする表記として、ひらがなとカタカナの文に、漢字を振りました。

☆☆☆アジアの超人☆☆☆以前、ひとつの出版願望が芽生えました。仮に、『アジアの超人へ帰りたいヨガとシャカとガンジーと沖 正

弘と』と題し、そのわづかな冒頭部分のみを書き始めました。でも、わたしの今の實力にあまる願望と、悟りました。その原稿を、ここに公開いたしておきます。]

(冒頭部分原稿) [

その先生は日本軍のスパイでした。

本籍のヒロシマの惨状に接した。

その先生は戦後も、スパイだったのではないか。

ただし、戦争のためのスパイと逆。

人間社会の健康と平和へ。

そのための情報のたたかひに、いのちを捧げられたのでなかつたか。

ヨガの沖 ^{おき まさひろ}正弘先生の超人ぶり。それについて書き残し始めたい。

*

考へてみれば、昭和の日本といふものは、世界史のすべてに照しても、激動の時代でした。

そして今、人間社会の健康と平和への道。

それが、多くの人には、みえてゐない。

また、戦後の日本は、情報のたたかひを、ほとんど、やめてしまった。

(中略)

数千年前にインドにて発生したヨガ。戦前に戦争のため、それに接し、戦後に健康と平和のため、それを学び直した。さういふひとりの日本人の先生について、書き残し始めたい。その超人ぶりと、健康平和な、現実の認識への道。それがいかに困難であ

るか、について。

ヨガの沖 正弘先生。激動の昭和日本のなか、先生による、情報のたたかひとは、何であつたのか。そしてこれからの日本、人間社会の健康と平和へ、情報のたたかひを、どう興していくべきか。さういふ視点から、書き残し始めたい。

知る人ぞ知る、沖 正弘先生から、強い刺激を受けた人は、世界に無数にゐる。沖先生のひろすぎる深すぎる教へを、高度に継承された方がたも、多くゐる。沖先生の教への内容について、語り継いでゆく本も、さまざまに出てくるでしょう。

さういふなか、わたしなんぞは、はしくれもはしくれ。でも、情報のたたかひと、沖 正弘先生の一生、さういふ社会の視点から、書き残し始めさせていただきたい。

沖 正弘先生の一生については、ご自身が意図的に、隠されたこともあるでしょう。昭和日本の激動のなか、調べさせていただきたいことが、無数にあります。一冊の本に収るはずもなく、何らか、沖 正弘資料室といったものの整備とも、連動すべきでしょう。

人間社会の健康と平和へ、ヨガとシャカとガンジーの歴史につながる、アジアの超人へ帰りたい。...]

(や) [中途半端な公開のみにて、失礼いたします。]